

部局名 多言語多文化教育研究センター

担当: 本部エミ
HOMBU AMY



テーマ ひとり親家庭等学習支援ボランティア活動 「ままのて宅習塾 宮大校」

特色ある取組

「No One Will Be Left Behind ～ 誰一人取り残さない」

取組の様子

背景

「ままのて宅習塾」はままのての事業の柱の一つ。貧困の連鎖を断ち切る為の学習支援事業として、

平成27年4月 無料の学習支援を開始

平成27年9月 宮崎大学でも開始

平成28年6月 宮崎市ひとり親家庭等学習支援事業を受託

平成28年7月 宮崎公立大学にて開始

平成29年4月 宮崎大学、公立大学に大学公認の

ボランティアサークル「リトルティーチャーズ」立ち上げ

活動内容

学習支援ボランティアは学生、社会人、退職教員等。ひとり親家庭等の児童の学習を支援するとともに、進学等の相談に応じる。経済的な理由で学習塾に行くことができない児童、生徒を受け入れているので、学習能力の向上は「学校とは違う、親以外の大人と触れ合い、話ができる」居場所としての機能を併せ持つ。学習支援に留まらずさまざまな活動をしている、卒塾式、宮大の留学生による「英語であそぼう」、食育、進路相談等。また、リトルティーチャーズ宮大による「夏休み宿題バスターズ」という活動は、宮崎大学のまちなかキャンパスで行い、学習支援の一つの広がりです。

対象

小学校3年生から高校3年生までの児童、生徒がいる宮崎市内の児童扶養手当受給中またはひとり親家庭等とする。

実施方法

宮大校は宮大の学生がコーディネーターになって、学習支援ボランティアの募集・選定、教材の選定等の管理を行う。週に1回図書館会議室で基本的にボランティア学生と生徒1対1で2時間の宅習塾を開催する。



夏休み宿題バスターズ



1対1で勉強



卒塾式料理作り



英語であそぼう

期待できる成果

経済の格差が学力格差につながらないようにこどもの学習習慣や基本的な生活習慣を確立し、学習意欲の向上を図る。こどもが将来の夢を持ち、自立して生きていけるように促す。

参考URL 貧困家庭対策で内閣府から認定されたNPO法人 <http://npomamanote.wix.com/npomamanote>